

# オレオレ詐欺のやりとりを紹介

(第三弾)

～お孫さんがピン子だと聞いた時、あなたならどうしますか？～

以下のやりとりは、実際にとある家庭にかかってきた詐欺電話の内容です。オレオレと言って、明日はあなたの家に電話がかかってくるかもしれません。

～あなたが自宅でくつろいでいると、一本の電話が鳴る～

**あなた:**もしもし。

犯人: あっ、おばあちゃん。オ、オレだけど。(若い男性の声)

(オレと言われ、とっさに離れて暮らしている孫の●●だと思ったあなたは...)

**あなた:**えっ●●かい。どうしただ。なんか声が違うみたいだけど。

犯人: 今、風邪ひいてて、喉が痛いせいだと思う。

(そう聞いて、すっかり信じてこんでしまったあなた)

**あなた:**久しぶりだな。急にどうしただ。なんかあったか？もう何年も会ってないけ、声も忘れちゃったわ。



犯人: うん。急にごめんね。それが困ったことになっちゃって。風邪を引いたから、こないだ病院に行ったんだけど、その時、持っていたオレのかばんを無くしちゃって。たぶん誰かに盗られたんだと思う。かばんの中に、会社の通帳とか会社のお金がたくさん入っていたのに。どうしよう、おばあちゃん。会社の社長にばれたら絶対クビにされちゃうよ。

**あなた:**えー、本当かいな。大変だが、ちゃんとよう探したか？どこに置いとっただ？警察には、もう通報したか？

犯人: うん、警察にはもう相談したんだけど、たぶんお金は戻ってこないだろうって言われた。もうオレどうしたらいいか分かんないよ。(涙ぐんだ声)

**あなた:**しっかりせないけんで。してしまったことは、もうしょうがないが。あんた、貯金はいくらあるだ？なんぼ、かばんには入とっただ？

犯人: う～ん、貯金はあるまりなくて。かばんの中は250万くらい入っていたと思う。会社から預かっていたお金なのに、どうしよう。

**あなた:**もうしょうがないな、おばあちゃんが払ってあげるけ。とりあえず、今、家には200万しかないけど、残りの50万は自分でどうにかできそうか？

犯人: 本当に！本当にごめん、ありがとう。うん、大丈夫。残りの50万円は友達から借りることになってるから。お金は、将来貯めてきつと返すから。

**あなた:**それで、どうやってお金を渡せばいいだ。あんたがうちに取りにくるだか？

犯人: ううん。会社の上司の人がおばあちゃんの家に取りに行ってもらうことになってるから。オレは仕事が忙しくて行けれんのに。

**あなた:**なんだあ、あんたが来たか。上司ってなんちゅう人がくるだ？

犯人: ○○○さんって名前の人だから。上下黒いスーツを着ているからすぐに分かると思う。

それと、母さんたちには、今回のことは相談しないでね。母さんたちに相談したら、きっと怒られるから。オレには、おばあちゃんしか頼れる人がいないんよ。だから、このことは絶対誰にも言わないでね。

**あなた:**分かったけ。今回だけで。

～ 裏面に続く ～

犯人：ホントごめんね。あと、盗られたかばんの中にオレの携帯電話も入ってて。もし用事があって電話する時は、この番号に掛けてね。

**あなた：この×××-△△△△-□□□□の番号だね。**

**(あなたの家の電話機には、相手の電話番号が表示される機能がついていました。)**

・数時間後、自宅のチャイムが鳴った。玄関に出てみると、スーツ姿の男が・・

**あなた：○○○さんですか？**

上司：はい。●●くん（孫）の上司になります。

**あなた：孫がご迷惑をかけたようで申し訳ありません。孫は大丈夫でしょうか？**

上司：大丈夫ですよ。これがお金の入った封筒ですね。●●くんに渡しておきます。

～この時、スーツ姿の男の持っている携帯電話が鳴る～

上司：おばあさん、●●くん（孫）から電話がかかっていますよ。

犯人：おばあちゃん、ありがとう。その人が上司の○○○さんだから。その人にお金を渡してあげて。

**あなた：分かったけ。これからは忘れんように、ちゃんと気をつけるで。**

・・・信じ込んでしまったあなたは、スーツ姿の男にお金の入った封筒を渡してしまった。その後、やはり孫のことが心配になり、先程教えてもらった番号にかけてもつながらなかった。念のため、登録してある孫の携帯番号に電話してみると本当の孫が電話に出て、だまされたことに気づき110番通報した・・・

#### 《解説》

- 知らない人にお金を渡すのは、どんな理由があっても絶対に止めてください。
- 「風邪で声が変わった」「携帯番号が変わった」などと、孫を名乗る人物から電話がかかってきた場合は、詐欺の可能性が非常に高いです。必ず事前に知っている番号に電話をして、本当に孫からの電話なのか確認をしましょう。
- 電話の冒頭に「オレ」とか「ぼく」などと言ってきたら、まず名前を教えてくださいと言い、電話相手に名乗らせることも大切です。
- アポ電といって、お金を無心する電話の前日などに、「携帯電話の番号が変わった」といった電話がかかってくることもあります。このような場合、犯人はあなたの話しぶりをみて、だませそうかどうか様子をはかっています。

いかがでしたか。このように犯人は、お孫さんのことを心配するみなさんの気持ちを巧みに利用し、大金をだましとろうとします。

犯人は、孫のためならおじいちゃん、おばあちゃんはいくらでもお金を出すと思っているのです。こんな卑劣な犯人にお金を渡してはいけません。お孫さんのことを心配するのは分かりますが、本当に電話の相手はお孫さんなのでしょうか？お金を渡してから気づいても、もう手遅れなんです。

本当のお孫さんが、おじいちゃんやおばあちゃんが詐欺被害に遭ったことを知れば、きっと悲しむことでしょう。

電話でお金の話が出れば、誰からの電話であろうと詐欺を疑い、警察に相談しましょう！

智頭警察署 0858-75-0110  
警察総合相談電話 #9110